

RiverKeepers



つうしん

Vol.110(平成26年2月)

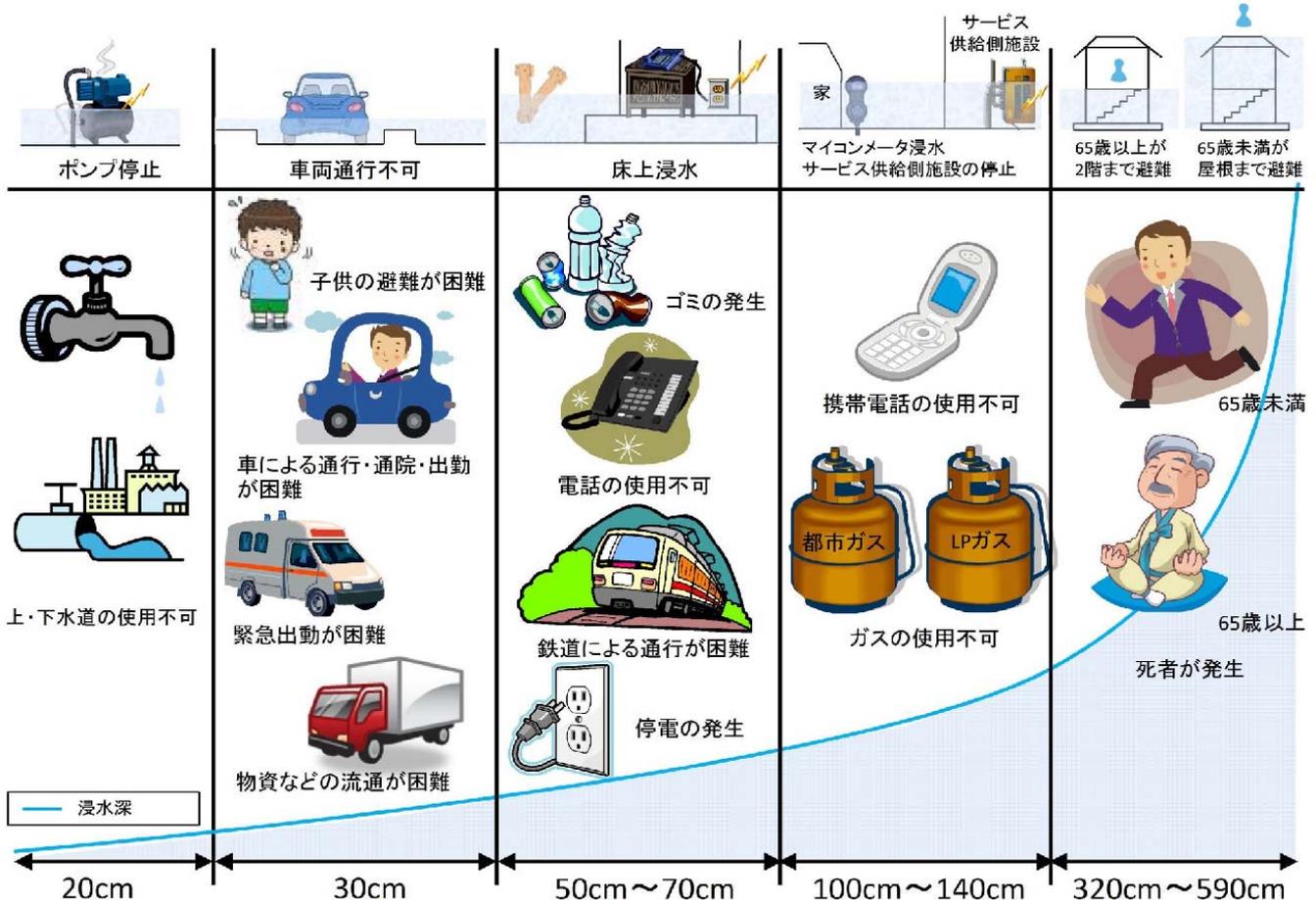
寒気も少しずつ緩みはじまりましたが、リバーキーパーズの皆様方におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。これからまだまだ寒い日もあるでしょうから、風邪などひかれないうご自愛ください。今回は、「大規模水害による被害発生の目安」と「土器川の浸水想定区域図」、「土器川総合土砂管理対策」についてお知らせします。



キーワード: 大規模水害による被害発生の目安

○概要

現在検討中の大規模水害の取り組みの中で、知っておいて頂きたい「大規模水害による被害発生の目安」について紹介します。浸水深が深くなるにつれ、被害が深刻になることが表現されています。浸水深が人命に関わる水位までに及ぶ前に、避難することが大切です。特に平屋やマンションの1階にお住まいの方などは、居住地とは別の避難場所と安全な避難経路を想定しておくことをお願いします。



大規模水害による被害発生の目安(浸水深)

キーワード: 土器川の浸水想定区域図

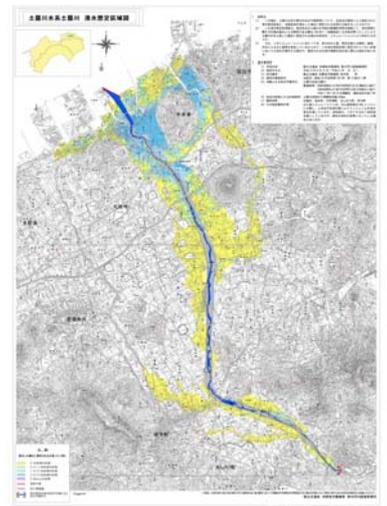
〇「土器川の浸水想定区域図」概要

土器川流域の浸水想定区域を紹介します。この図は計画の基本となる降雨である100年に1回程度起こる大雨が降ったとき土器川が氾濫した場合に、想定される浸水の状況をシュミレーションしたものです。ただし、雨の降り方や支川・隣接河川（金倉・大東川）などの氾濫状況により、この浸水想定区域以外でも浸水が発生する場合がありますので、ご注意ください。

なお、以下のアドレスからデータを取得するが可能です。

【土器川浸水想定区域図】アドレス

http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/infome/hanran_kuiki/kiiken.htm



土器川の浸水想定区域図

キーワード: 土器川総合土砂管理対策

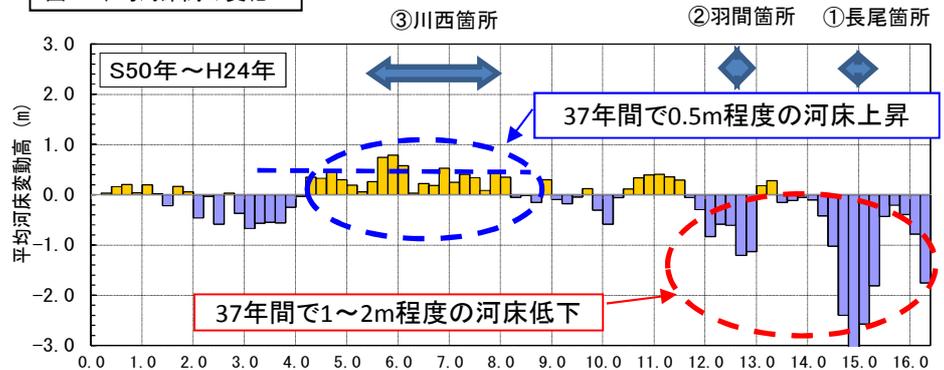
●土器川では本格的な土砂管理対策を進める必要があります。



現状

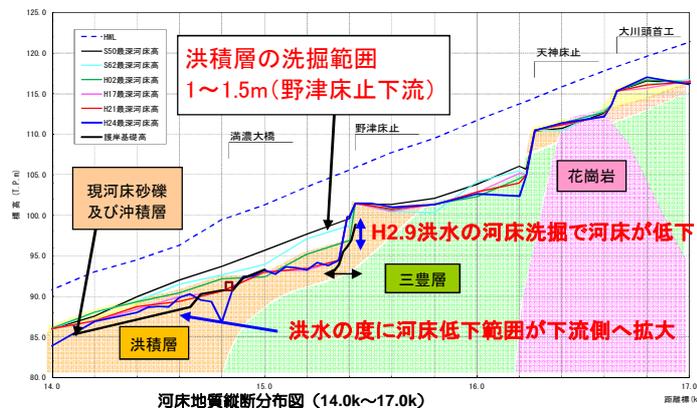
土器川では、度重なる出水等により、①長尾箇所、②羽間箇所では急激な河床低下が、③川西箇所では土砂堆積が顕著になっています。

図1 平均河床高の変化



①長尾箇所

- ・野津床止建設後、みお筋が固定化し、河床低下が進行している。
- ・河床低下箇所で、洪積層が洗掘され、1洪水で約2mも河床低下が進行、洪水の度に進行の恐れがある。
- ・近年、満濃大橋下流において河床低下が進行しており、河床低下が進行した場合、根固・護岸基礎、堤防が被災を受ける恐れがある。



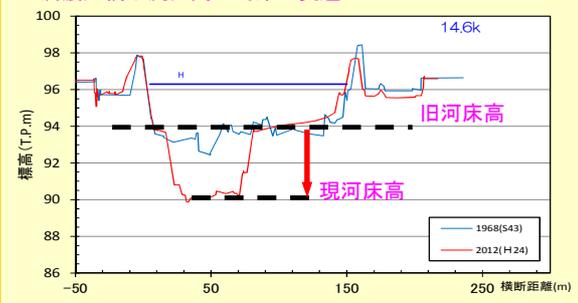
H16出水後の満濃大橋橋脚部の被災状況



H16年の被災後に保護ブロックを設置→その下流側で河床低下が進行



<満濃大橋下流区間の河床の変遷>



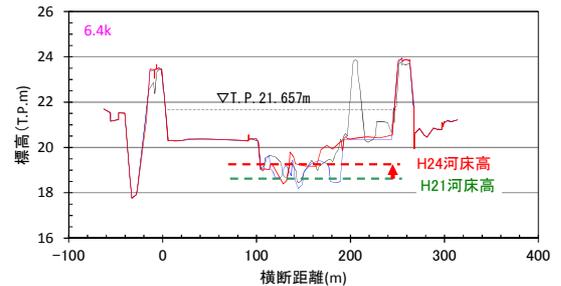
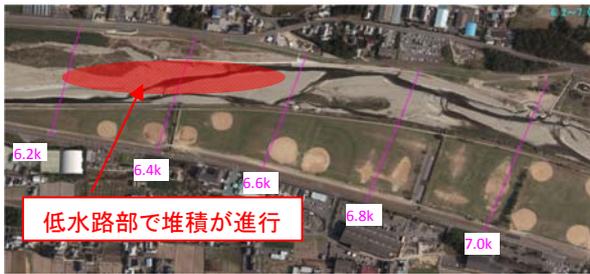
②羽間箇所

- ・祓川橋周辺から下流区間で、徐々に河床低下が進行し、橋脚基礎が露出している。
- ・大出水集水井堰では、取水口付近で慢性的に土砂が堆積、施設管理者が土砂撤去を行っている。
- ・許可工作物(百々井頭首工)が河床低下の進行により損傷している。
- ・許可工作物の安全性の確保及び機能維持のための土砂管理が必要である。



③川西箇所

- ・川幅(約300m)に対して低水路幅が狭い。(出水時に河川敷が浸かり土砂が溜まるなどの運動公園の利用に影響している)
- ・洪水のたびに、みお筋(最深河床部)が移動している。
- ・経年的な土砂堆積により、河床が上昇している。
- ・河床上昇により、洪水を流すために必要な河積が減少し、治水安全度の低下が懸念される。



【課題と必要な対応】

- ・上流部においては、漂筋の移動とともに河床低下が進行し、河川管理施設(護岸・樋門等)、河川横断構造物(橋梁、床止め等)等の安全性が低下→土砂供給、河床の維持・回復、施設の維持管理
- ・中流部においては、低水路内の土砂が経年的に堆積し、洪水流下に必要な河積が減少→土砂撤去

土砂撤去、土砂供給、河床の維持・回復、施設の維持管理を行う上で、効率的・効果的な土砂管理を土器川全体を見て総合的に取り組んでいく

【土砂管理を行う上での課題】

- ◆上流部の河床低下は進行しており、今後の洪水により一層河床低下が進行→河床維持・回復のための対策が必要
- ◆現在は、それぞれの管理者により、様々な対策が実施されているが、抜本的な課題の解消に至っておらず、このままでは、今後ともこれまでの状況が繰り返されることになる。→河川管理者・施設管理者間の連携が必要

【取り組み】

- ・河床回復実験の実施
- ・各施設管理者との連携(土器川の土砂管理に関する連絡会)

土器川の土砂管理に、新たな試みを始めています！

土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしご意見をお寄せください。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32

